

V. 特記事項

1. 姉妹校を中心とした国際交流

松本歯科大学は 1985 年、米国 インディアナ大学口腔医学院との姉妹校締結を皮切りに、1986 年中国 河北医学院（現河北医科大学）、1992 年ロシア ハバロフスク医科大学（現国立極東総合医科大学）、2010 年サウジアラビア イマーム大学と姉妹校関係を締結し、教職員および学生間の交流を行ってきた。

1984 年からは中国河北省の歯科医師を受入れ 1～2 年間の臨床研修を行い、これまでにのべ 70 名以上が研鑽し現在では中国歯科医療界の最前線で活躍している。

2015 年には河北医科大学と新たな国際交流関係を展開し、毎年本学第 5 学年の学生が河北医科大学口腔医院にて臨床実習を行っている。2017 年からは河北医科大学第 5 学年の学生が本学の病院で臨床研修を行うなど、相互訪問による交流が展開されている。2020 年度、2021 年度は新型コロナウイルス感染症のため双方の派遣を中止し、オンラインを利用した臨床実習を行った。